

機関番号：12601

研究種目：基盤研究 (A)

研究期間：2007 ~ 2010

課題番号：19202002

研究課題名 (和文) 仏教用語の『日英基準訳語集』構築に向けての総合的研究

研究課題名 (英文) A Comprehensive Study towards the Creation of a Standard Japanese-English Glossary of Buddhist Terms

研究代表者

齊藤 明 (SAITO AKIRA)

東京大学・大学院人文社会系研究科・教授

研究者番号：80170489

研究成果の概要 (和文)：本研究により、仏教用語の『日英基準訳語集』の構築に向け、その方法と具体的な成果をもたらすことができました。その方法は、素材としてのテキストによってもやや異なるが、具体的な定義文や主要な用例を根拠として提示し、その文脈の中で当該の術語がいかなる意味をもつかを考察し、基準となる現代訳を確定するというものである。そして、これをもとに XML (拡張可能なマーク付け言語) を用いてとりまとめたのが『『俱舍論』を中心とした五位七十五法の定義的用例集』(2011年2月刊)であり、併せて Web 上での公開も行った。

研究成果の概要 (英文)：This project succeeded in both establishing the method and providing us with a reliable modern Japanese-English glossary of Buddhist terms as well as illustrative sentences in which those terms are used. As a methodological example, the project team published in 2011 a booklet entitled *Buddhakosa: A Treasury of Buddhist Terms and Illustrative Sentences* in which the seventy-five elements (*dharma*) of Sarvastivada in the *Abhidharmakosabhasya* and related works were examined in detail. It was executed by the effective use of XML (Extensible Markup Language).

交付決定額

(金額単位：円)

	直接経費	間接経費	合計
年度			
2007年度	6,600,000	1,980,000	8,580,000
2008年度	9,800,000	2,940,000	12,740,000
2009年度	8,700,000	2,610,000	11,310,000
2010年度	10,100,000	3,030,000	13,130,000
総計	35,200,000	10,560,000	45,760,000

(金額単位：円)

研究分野：インド大乘仏教思想史研究

科研費の分科・細目：分科：哲学、細目：印度哲学・仏教学

キーワード：仏教学、翻訳、日英基準訳語、仏教用語、定義的用例、パウツダコーシャ

1. 研究開始当初の背景

(1) 多くの仏教用語は難解であり、研究者にとっても、また教育の現場でも信頼度の高い現代基準訳語を学界の衆知を結集して策定することが求められていた。

(2) 同時にまた、その現代語訳を裏づける定

義的ともいえる用例を提示し、その複数の言語に関わる用例集を整備することがきわめて有用なツールになると考えられていた。

2. 研究の目的

(1) 仏教用語の現代基準訳語を策定するための具体的な方法を確立すること。

(2) 学界の衆知を集めての本格的に取り組みを促すため、本研究では具体的かつ重要なテキストで事例を提供することを目指した。

3. 研究の方法

(1) 全体研究会で各研究班の取り組みと問題点を調整しながら、XML (拡張可能なマーク付け言語) の利用を含む、具体的な方法を検討し確立した。

(2) 論書と経典、またチベット語訳や漢訳等の翻訳文献を扱う際の方法論上の問題を検討し、具体的な対処法を考案した。

4. 研究成果

(1) 具体的な成果として『『俱舍論』を中心とした五位七十五法の定義的用例集』 (*Bauddhakosa: A Treasury of Buddhist Terms and Illustrative Sentences*, vol.1)、山喜房仏書林、2011年2月を刊行した。

(2) 上記の成果は海外の多くの関連研究者に届けられ、歓迎されている。また、関連プロジェクトを進めるハンブルク大、ウィーン大とは今後の研究協力を予定している。

(3) 本研究成果を踏まえ、発展させた研究プロジェクト「仏教用語の現代基準訳語集および定義的用例集 (パウダコーシャ)」の構築 (基盤研究(S)、研究代表者: 齊藤明) が平成23年度から5年間の予定で始動している。

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計20件)

① 齊藤明 「観音 (観自在) と梵天勧請」『東方学』 (査読有) 122, 2011, pp.1-12.

② Saito Akira, “Bhavya's Critique of the Samkhya Theory of *pratibimba*”, *Studies in Indian Philosophy and Buddhism* (査読有) 18, 2011, pp.13-22.

③ Saito Akira, “Nagarjuna's Influence on the Formation of the Early Yogacara Thoughts”, *Journal of Indian and Buddhist Studies* (査読有) 58-3, 2010, pp.1212-1218.

④ 齊藤明 「二諦と三性—インド中観・瑜伽行

両学派の論争とその背景—」『印度哲学仏教学』25, 2010, pp.335-348.

⑤ Kyuma Taiken, “Jnanasrimitra on the Definition of Existence”, From Vasubandhu to Caitanya, Papers of the 12th World Sanskrit Conference (査読有), vol.10.1, Delhi: Motilal Banarsidass, pp.121-136.

⑥ 榎本文雄 「『四聖諦』の原意とインド仏教における「聖」」『印度哲学仏教学』 (査読有) 24, 2009, pp.336-354.

⑦ 室寺義仁 「『阿毘達磨俱舍論』における 'sarvajña'」『印度学仏教学研究』 (査読有) 57-2, 2009, pp.917-925.

[学会発表] (計18件)

① 齊藤明 (代表)、高橋晃一、畑昌利、室寺義仁、久間泰賢 「仏教用語の現代語訳と定義的用例集 (パウダコーシャ) の構築に向けて」パネル、第61回日本印度学仏教学会、2010年9月12日、立正大学。

② Saito Akira, “Bhavya's Critique of the Samkhya Theory of *pratibimba*”, 12th Seminar of the International Association for Tibetan Studies, 2010.8.17, UBC, Vancouver.

③ 齊藤明 (代表)、榎本文雄、佐古年穂、桂紹隆、丘山新、田中ケネス、Charles Muller 「仏典翻訳の過去・現在・未来—『日英基準訳語集』の構築に向けて—」シンポジウム V、第53回国際東方学会議 (ICES、東方学会)、2008年5月16日、日本教育会館。

[図書] (計1件)

齊藤明 (代表)、高橋晃一、堀内俊郎、松田訓典、一色大悟、岸清香 『『俱舍論』を中心とした五位七十五法の定義的用例集』 (*Bibliotheca Indologica et Buddhologica* 14) (共編)山喜房仏書林、2011年、222頁。

[産業財産権]

○出願状況 (計0件)

○取得状況 (計0件)

[その他]

ホームページ等

http://www.l.u-tokyo.ac.jp/~b_kosha/start_index.html

6. 研究組織

(1) 研究代表者

齊藤 明 (Saito Akira)

東京大学・大学院人文社会系研究科・教授

研究者番号：80170489

(2)研究分担者

榎本文雄 (Enomoto Fumio)
大阪大学・大学院文学研究科・教授
研究者番号：70151991
室寺義仁 (Muroji Yoshihito)
高野山大学・文学部・教授
研究者番号：00190942
久間泰賢 (Kyuma Taiken)
三重大学・人文学部・准教授
研究者番号：60324498

(3)連携研究者

安藤充 (Ando Mitsuru)
愛知学院大学・文学部・教授
研究者番号：90183152
佐古年穂 (Sako Toshio)
駿河台大学・現代文化学部・教授
研究者番号：70296284
渡辺章悟 (Watanabe Shogo)
東洋大学・文学部・教授
研究者番号：50277349
下田正弘 (Shimoda Masahiro)
東京大学・大学院人文社会系研究科・教授
研究者番号：50272433
佐久間秀範 (Sakuma Hidenori)
筑波大学・大学院人文社会科学研究科・教授
研究者番号：90225839
丘山 新 (Okayama Hajime)
東京大学・東洋文化研究所・教授
研究者番号：90185489
石井公成 (Ishii Kosei)
駒澤大学・仏教学部・教授
研究者番号：10176133
吉田宏哲 (Yoshida Hiroaki)
大正大学・人間学部・名誉教授
研究者番号：10054644
田中ケネス (Tanaka Kenneth)
武蔵野大学・現代社会学部・教授
研究者番号：00308032
末木文美士 (Sueki Fumihiko)
国際日本文化研究センター・教授
研究者番号：90114511
蓑輪顕量 (Minowa Kenryo)
東京大学・大学院人文社会系研究科・教授
研究者番号：30261134

土田龍太郎 (Tsuchida Ryutaro)

東京大学・大学院人文社会系研究科・教授
研究者番号：20163826
永ノ尾信悟 (Einoo Shingo)
東京大学・東洋文化研究所・教授
研究者番号：40140959
高橋孝信 (Takahashi Takanobu)
東京大学・大学院人文社会系研究科・教授
研究者番号：10236292
丸井 浩 (Marui Hiroshi)
東京大学・大学院人文社会系研究科・教授
研究者番号：30229603
永崎研宣 (Nagasaki Kiyonori)
東京大学・大学院人文社会系研究科・研究員
研究者番号：30343429
Charles A. Muller
東京大学・大学院人文社会系研究科・客員教授
研究者番号：60265527